

## STAGE+を楽しむ(95)(HP 収載)

### —サクソフォンの演奏—

#### 1. 始めに

前報(94)に引き続き、STAGE+のサクソフォンの演奏の試聴を実施します。

#### 2. 試聴音源

今回は、サクソフォンの演奏を選びました。

注目のサクソフォン奏者が奏でるバロックから現代まで

タンツザール・アン・デア・パンケ

収録日: 2023年4月27日

アーシャ・ファチャーエヴァは、ケルン音楽大学とパリ国立高等音楽院で学んだサクソ奏者で、2012年ドイツ音楽コンクールで優勝後、2014年アドルフ・サクソ国際コンクール第3位入賞を成し遂げ注目を集めています。本映像は彼女が「ライジング・スター」シリーズに登場したときの模様です。バロックハーブのルイーゼ・エンツィアンとの共演で、バロック時代から現代に至るまでの幅広いレパートリーを披露し、その技術の高さと音楽性の豊かさを示しています。サクソフォンという楽器の魅力も存分に味わって頂けることでしょう。

ソリスト:

ルイーゼ・エンツィアン (ハーブ)

アーシャ・ファチャーエヴァ (サクソフォン)

曲目:

ジョヴァンニ・ジローラモ・カプスペルガー

キタローネのためのタブラチュア曲集第1巻より

トッカータ II (サクソフォンとバロックハーブ版)

ジョヴァンニ・アンオニオ・パンドルフィ・メアッリ

6つのヴァイオリン・ソナタ op. 4 より 第5番《ラ・ステッラ》

(サクソフォンとバロックハーブ版)

ハインリヒ・ビーバー

ミステリー・ソナタ第1番ニ短調《受胎告知》

(サクソフォンとバロックハーブ版)

バルバラ・ストロツィ

カンタータ、アリエッタとデュエット op. 2 より 第14番

恋するヘラクレイトス

ディエゴ・オルティス

レセルカード第2番 (サクソフォンとバロックハーブ版)

バルバラ・ストロツィ

《どうすることができようか》 op. 8 (サクソフォンとバロックハーブ版)

ラナ・デル・レイ,?ジャック・アントノフ

《Hope Is a Dangerous Thing for a Woman Like Me to Have》

(サクソフォンとバロックハーブ版)

ジョヴァンニ・アンオニオ・パンドルフィ・メアツリ

6つのヴァイオリン・ソナタ op. 3 第2番 《ラ・チェスタ》 抜粋

(サクソフォンとバロックハーブ版)

オラツィオ・ミーキ・デッラルパ

カンタータ集第1巻より 第30番 : Spera, mi disse amore

(サクソフォンとバロックハーブ版)

タールキニオ・メールラ

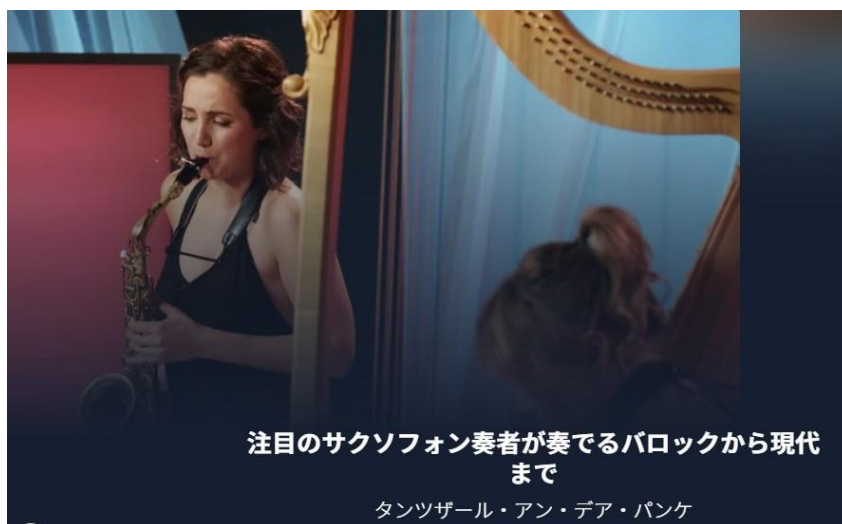
子守歌による宗教的カンツォネッタ 《今や眠りの時》

(サクソフォンとバロックハーブ版)

ジョヴァンニ・フェリーチェ・サンチェス

カンタータ第2巻第1部より 第4番 : Accenti queruli spiegate all'aure

(サクソフォンとバロックハーブ版)



### 3. 試聴の経過

今回も LAN アキュライザーをスイッチングハブから PC への LAN ケーブルに装着して聴いていきます。

使用された楽器は、ハーブがバロックハーブで、サクソフォンはソプラノサクソフォンとアルトサクソフォンとテナーサクソフォンのようです。

曲はバロックの曲からのサクソフォンとハープへの編曲で、バロックらしい憂愁に満ちた表情のものですが、中にはユーモラスなりズミカルな曲もあって、変わったテクニックも披露されました。最新の収録のようで、サクソフォンを持ち換えたときの音色の変化や、バロックハープの落ち着いた音色などがリアルに捉えられていました。



#### 4. まとめ

LAN アクイライザーの効果により、最新の収録のサクソフォンとハープの音色がリアルに捉えられていました。

以上